

事例で学ぶ 被扶養者認定判断と説明の仕方

—是非の理由を説明できる、揺るぎない認定を！—

パターンではなく
考え方を学ぶ

2023年 12月7日 (木)

時間 10:00～16:30 【WEB開催】

被保険者と別居する両親の生計は一体か(片親だけの認定をしないのは妥当か)、同居する両親の場合はどうか。送金の最低限度額の設定の是非、外国籍や海外居住者の認定、扶養義務者が複数の場合の留意点は何か。自営業者の収入は総額か経費控除後(一部または全部)の金額か。

当事務所に寄せられてきた被扶養者認定に関する質問や判断事例等から、特に認定担当者の皆様にとって参考になると思われるケースを厳選し、認定の考え方と判断の重要ポイントを通知(Q&Aを含む)解釈とともに分かりやすく解説いたします。本研修会は様々な認定ケースに対応できる認定判断力と合理的説明力を身に付けていただくことを目的としています。是非ともご参加いただきたいと思います。

講師

公認会計士・税理士

わだしょうじ
和田正次

早稲田大学商学部卒。日本公認会計士協会東京会経営委員会委員長、日本公認会計士協会学術賞審査委員等を歴任。健保組合経営実務研究センターの会計顧問当時より、20年以上健保組合関連の業務に携わっており、現在は大手健保組合の外部監査人として監査業務も行っている。このほか日本経済新聞社等が主催するセミナー講師としても活躍中。健保組合業務にもっとも精通した公認会計士のひとりであり、解説力抜群のプロ講師である。2008年以降の健保組合向けセミナー講師実績は、連合会(支部)主催のものも含め、のべ156講座にのぼる。

【主な著書】『Q & A 会計の基本 50』『ニューディールな会計戦略』(以上、日本経済新聞出版社)『実践理解/月次決算書の見方・説明の仕方』(税務研究会)など。

お申込みの流れと注意事項

- ◆本セミナーは、ZOOMを使用します。(録画なし)
 - ◆申込み完了後、ご案内及び受講方法を順次メールアドレスに送付させていただきます。
 - ◆受講に必要な ZOOM の ID とパスワードをお知らせするため、ご受講者のメールアドレスが必要です。
 - ◆受講料のお振込期日は12月末日(ご受講後も可)です。
 - ◆著作権保護及び個人情報保護の為、本セミナーの録音・録画、資料の無断複製や共用は禁止しております。
- 皆様のご参加をお待ちしております。

受講料

30,000円 (テキスト、消費税込み)

複数受講で割引(4講座の受講延べ人数)

2名の場合 54,000円(1名あたり27,000円)

3名以上の場合 24,000円×受講延べ人数

7日セミナーにAさん、14日セミナーにBさんのご受講の場合は2名となり、合計受講料は54,000円です。

申込書にご記入のうえ、FAX 又は E-mail 送信してください。

kenshu@wadacpa.com キャンセルは開催当日午前9時までにご連絡ください。ご入金済みであれば全額ご返金します。

◆ 主なセミナー内容 ◆

<p>I 被扶養者認定の方針と関係法令・通知等</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 被扶養者認定の趣旨 2 認定判断の基礎となる法令・通知等 3 被扶養者の認定基準 4 収入の具体的な把握 5 扶養事実の判断 <p>II 「事例」被扶養者の範囲と判断根拠</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 未就労の子供夫婦 2 配偶者の姪の子 3 実家にもどってきた娘とその子 4 事実上の婚姻関係にある者 5 養子縁組 6 認定範囲の再確認 <p>III 「事例」年収の判断と判断根拠</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 収入の範囲と課税所得範囲 2 短期就労、年収調整するパートの認定 3 資産や一時的な所得のある場合の認定 4 年収の判定時期 5 自営業者の収入は必要経費を控除すべきか 6 被扶養者の認定日と喪失日 7 失業給付受給者の認定 	<p>IV 「事例」扶養事実の判定と判断根拠</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 夫婦共同扶養の場合の被扶養者認定 2 父に収入がある場合の母の被扶養者資格 3 同一世帯の判定 4 就職後まもなく離職した子 5 資格試験の受験勉強中の子(通学と自宅学習) 6 両親に収入がある場合の被扶養者認定 7 主たる生計維持関係の判定 8 海外に居住することになった妻子の認定 <p>V グループ討議&認定結果の説明演習</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 被扶養者の範囲に関する認定 2 期間限定のアルバイト収入による認定 3 両親の扶養に関する認定 4 夫婦共働きにおける子の認定(1) 5 自営している配偶者の認定 6 夫婦共働きにおける子の認定(2) 7 外国人家族の認定 <p>VI まとめと質疑応答</p> <p>事前にご質問がございましたらメール、FAX等でお寄せください。当日にお答えいたします。</p>
---	---

「事例で学ぶ被扶養者認定判断と説明の仕方」参加申込書

12/7(木)	HP「セミナーのお申し込み・お問合せ」からも、お申込み可能です。 https://www.wadacpa.com/		
受講者氏名			
メールアドレス			
組合(会社)名			
所在地	〒 ー		
TEL		FAX	
申込ご担当者氏名	※申込受付後、ご請求書の本欄のご担当者様宛にお送りいたします。その他、ご要望は通信欄にご記入ください。		
申込ご担当メールアドレス	※ご案内及び受講方法をご受講者とともにメールアドレスにお送りいたしますので必ずご記入ください。		
通信欄			

お申込FAX 042-723-8607 HP: <https://www.wadacpa.com>

上記お申込み内容をE-mail送信していただいても受付可能です。(kenshu@wadacpa.com)

申込先 和田公認会計士事務所

〒194-0041 東京都町田市玉川学園2丁目4番20号 TEL 090-5392-1305(セミナー専用)

個人情報保護方針について:ご記入頂きました個人(法人・組合)情報につきましては、和田公認会計士事務所の案内や研修会開催に関する情報を提供する以外の目的では利用致しません。また、登録情報は厳重に管理し、第三者に開示することは一切ございません。